プロモツール株式会社
プレスリリース：2026年10月19日

プロモツール、調香師育成コース第2期生として箕輪奈緒の採用を決定

科学と感性を融合し、日本発のフレグランスメゾンを担う、世界で活躍する調香師を育成

あらゆる香りを科学し、デザインするセントテクノロジーカンパニー、プロモツール株式会社（本社：東京都文京区、香り技術研究所：埼玉県さいたま市、代表取締役社長CEO：緒方健介、以下：当社）は、調香師育成コース第2期生として、茨城大学大学院理工学研究科にて量子線科学を専攻する箕輪奈緒の採用を決定しました。科学的な分析力と香りへの感性を併せ持つ次世代の調香師を育成し、「世界一のセントテクノロジーカンパニーになる」というビジョンの実現と、世界で愛される日本発のフレグランスメゾンの創出につなげてまいります。



理系人材をゼロから調香師へ―科学と感性を融合する人材育成

香りの開発には、香料を組み合わせる繊細な感性や創造性に加え、成分の特性、揮散挙動、安全性、製品や空間ごとの使用条件を科学的に捉える力が求められます。一方、調香師を目指すための教育やキャリアの道筋は、広く知られているとはいえません。

明確なキャリアパスが限られるなか、香りに関心を持ちながらも、専門職として挑戦する機会を得にくい人材が存在しています。こうした背景のもと当社は、経験の有無を問わず、香りへの強い関心と基礎となる専門性を持つ人材を、ゼロから調香師へ育成する独自のプログラムを展開しています。

日本を代表する調香師である当社マスター調香師・渡辺武志をはじめ、第一線で活躍する調香師の指導のもと、香料の基礎知識、官能評価、安全性、分析機器の活用、処方設計などを実務とともに段階的に学び、約4年で調香師を目指します。

さらに箕輪については、2026年入社の第1期生・鈴木はるのと同様に、入社5年目を目途に、社内選考試験への合格を条件として、世界有数の香料・調香教育機関であるフランスの「ISIPCA」への留学を計画しています。国内で培った技術と感性に、国際的な視野と創作力を重ね、世界で活躍する調香師への成長を支援します。香り技術研究所では、ガスクロマトグラフィー等による分析と調香技術を融合し、感性に依存するだけでなく、データに基づいて香りを設計できる人材の育成を進めています。

箕輪は、茨城大学工学部にて物質科学工学を学んだ後、同大学院理工学研究科量子線科学専攻にて、X線や中性子線などを用いて、生体分子の立体構造と機能メカニズムを原子・分子レベルで捉える研究に取り組んできました。試料調製や条件検討を重ね、わずかな環境差による変化を検証し、再現性を追究する研究姿勢は、香料評価や処方開発にも通じるものです。当社は、箕輪が培ってきた科学的な分析力を調香の感性と結びつけ、素材や環境に応じた最適な香らせ方を設計できる調香師へ成長することで、研究開発の高度化と新たな香りの価値創出を担うことを期待しています。

日本発のフレグランスメゾン創出に向けた調香師育成への投資

当社は、「世界一のセントテクノロジーカンパニーになる」というビジョンを掲げ、その実現に向け、世界で愛される日本発のフレグランスメゾンの創出を目指しています。その中核を担うのが、科学的な知見と豊かな感性を融合し、独自の香りを生み出す調香師です。

入社後は、香料に関して体系的に学び、実案件を通じて調香師としての専門性と実践力を養います。将来的には、独創的なフレグランスの開発に加え、機能性を持つ香りの作用機序の解明や製品化、高度な可視化・分析技術の導入などを通じて、既存事業の深化と新たな市場の創出につなげてまいります。

専門職を志す若い人材を長期的な視点で育成することは、当社の成長戦略であると同時に、技術を次世代へ継承し、社会に新たなキャリアの選択肢を広げる企業としての責任であると認識しています。当社

のビジョンに共感し、香りの可能性に挑戦したい2028年卒業予定の学生の方からのご応募をお待ちしております。

採用情報はこちら

ゼロから調香師を目指す人材育成コース第２期生 箕輪奈緒　コメント

香りから懐かしい情景が鮮やかに蘇り、心が大きく動かされる経験を通じて、香りと嗅覚が持つ可能性に強く惹かれました。プロモツールでは、感覚や感性だけに頼らず、分析データと安全性を重視して香りづくりに向き合っている点に共感しています。大学・大学院で培った科学的な視点と、地道な検証を重ねる粘り強さを活かし、一つひとつの香料を分子レベルから理解できる調香師を目指します。将来的には、文化や地域による嗜好性の違いを踏まえた研究や、機能を持つ香りの科学的解明、処方開発、新たな分析手法の導入にも挑戦したいと考えています。科学者としての視点をさらに磨くとともに、数値やデータだけでは捉えきれない感覚にも真摯に向き合い、科学と感性の双方を強みに、唯一無二の香りを生み出せる調香師を目指して研鑽を重ねてまいります。

代表取締役社長CEO 緒方健介 コメント

香りの価値をさらに高めていくためには、調香師の感性と経験を継承するだけでなく、科学的な分析力や新たな技術を積極的に取り入れることが不可欠です。箕輪が量子線科学の研究で培った、目に見えない現象を分子レベルで捉え、粘り強く検証する姿勢は、当社の香りづくりに新しい視点をもたらすものと期待しています。

私たちは、世界一のセントテクノロジーカンパニーを目指し、世界で愛される日本発のフレグランスメゾンを創りたいと考えています。その実現には、自らの感性と技術で、世界の人々の心を動かす香りを創れる調香師が必要です。箕輪には、渡辺をはじめとする調香師からの学びと、将来のフランス留学を通じて、自らの表現を磨き、PROMOTOOLの香りを世界へ届ける存在へと成長してほしいと期待しています。

プロモツール株式会社について

あらゆる香りを科学し、デザインするプロモツール株式会社は、香料開発・調香・香り分析を中核とした香り技術（セントテクノロジー）を提供するセントテクノロジーカンパニーです。香り技術研究所を研究開発の中核拠点として、香りの研究・分析・調香から、オリジナルアロマによる香りブランディング、ホテル・商業施設・オフィス等の空間芳香、香水・化粧品・日用品をはじめとする香り製品OEM、香り見本（アロマテスター）まで、香りに関する幅広い事業を展開しています。

JALをはじめとする航空会社、ホテル、化粧品会社、不動産会社、自治体など、品質や安全性、ブランド表現に高い水準を求める顧客へ香りのソリューションを提供しています。科学と感性、さらに商品開発力を融合することで、香りとニオイに関する新たな技術と価値を創出し、「香り」を企業や社会の新たな価値へ変えることを目指しています。

会社概要

プロモツール株式会社

本社　　：東京都文京区本駒込6-5-3 ビューネ本駒込5階
香り技術研究所：埼玉県さいたま市北区宮原町3-161 大井ビル2階
代表　　：代表取締役社長CEO　緒方健介
事業内容　　：香料及び芳香器の製造販売
：(1)香りブランディング（オリジナルアロマ）
：(2)香り空間デザイン（国産高級業務用アロマディフューザー）
：(3)OEM（香料開発及び香水・化粧品の製造・販売/香りグッズ）
：(4)香り見本（アロマテスター）
：(5)香りプロモーション（香りDM等）
：(6)香りエンターテインメント演出
公式ホームページ　：https://www.promotool.jp/
公式オンラインストア　：https://essenceon.jp/store/
調香体験香房（オリジナルショップ）「L’esprit」：https://lesprit.shop/
インスタグラム　：https://www.instagram.com/lesprit_rikugien/

お問い合わせ先

プロモツール株式会社
担当：広報担当　井沢
TEL：03-5940-6637
FAX：03-5940-6685
お問い合わせ：https://www.promotool.jp/contact/

当プレスリリースURL
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000313.000023783.html
プロモツール株式会社のプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23783